

唾液検体での提出方法について(患者様用)

必ず、医療機関から指定された容器に採取してください。

唾液の採取について

1. 自然に分泌される唾液を口の中に溜めます。
 2. 口に溜まった唾液を採取容器に入れてください。
5～10分間かけると、1～2mL採取できます。
- 注意点**
- ・ 容器の内側は手で触らないでください。
 - ・ 外側に唾液が付かないよう、ご注意ください。
3. 容器の目盛で、1mL以上が入っていることを確認してください。
 4. 容器のキャップをしっかり閉め、容器全体をアルコール等で拭きとってください。
 5. 指定の場所に提出してください。

喀痰容器

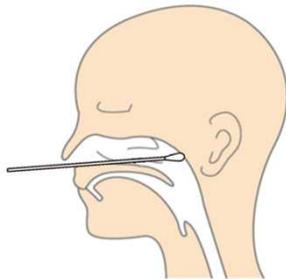


鼻咽頭での検体提出方法について

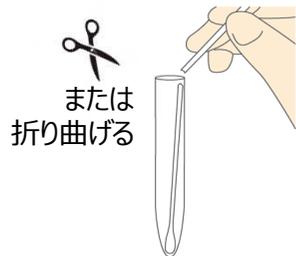
必ず、医療機関から指定された容器に採取してください。

鼻咽頭での検体採取について

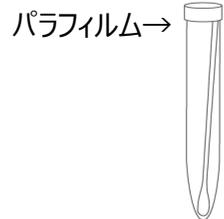
1. 綿球部分に触れないように、スワブの軸部分をつまんで取り出します。



2. 被験者の頭を動かさないように押さえ、スワブを鼻孔から静かに挿入し、上咽頭を十分にぬぐいます。



3. スワブをハサミでカットするか、折り曲げて、滅菌ポリスピッツ (P1) の中に入れてください。
※PBSまたは生理食塩水を1～3ml添加してください。
(必ず規定量どおり添加して下さい)



4. スワブを入れたまま容器のキャップをしっかり閉め、蓋部分をパラフィルムでシールしてください。

5. 冷蔵保存にてご提出ください。

滅菌容器 (P1)

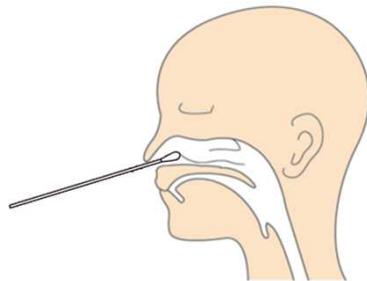


前鼻腔での検体提出方法について

必ず、医療機関から指定された容器に採取してください。

前鼻腔での検体採取について

1. 綿球部分に触れないように、スワブの軸部分をつまんで取り出します。



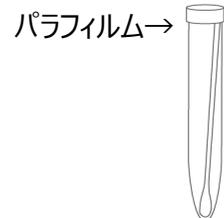
2. 鼻孔から2 cm程度スワブを挿入し、挿入後スワブを5回程度回転させ、十分湿らせる。

※医療従事者の管理下であれば、被検者自身が検体を自己採取できます。



3. スワブをハサミでカットするか、折り曲げて、滅菌ポリスピッツ (P1) の中に入れてください。

※PBSまたは生理食塩水を1~3ml添加してください。
(必ず規定量どおり添加して下さい)



4. スワブを入れたまま容器のキャップをしっかり閉め、蓋部分をパラフィルムでシールしてください。

5. 冷蔵保存にてご提出ください。

滅菌容器 (P1)

